

北海道室蘭市立白蘭小学校 学校便り

# 白蘭

令和3年11月12日 11月号① No14



## 【学校教育目標】

- ・深く学ぶ子
- ・心豊かな子
- ・健康な子
- ・未来をつくる子

ホームページは、「白蘭小学校」で検索するとすぐ見つかります。

## センス・オブ・ワンダー

地球環境問題が世界的な危機としてとりあげられ、特に温暖化による地球の気温上昇は、海面水位の上昇や健康被害、食糧不足など極めて深刻な問題となっています。今各国は気温上昇を抑えるために温室効果ガスの排出量を削減する目標を掲げています。

『センス・オブ・ワンダー』はアメリカの作家であり、海洋生物学者だった「レイチェル・カーソン」が著した本で、彼女の死後 1965 年に出版されました。彼女は甥のロジャーと自然を探索しながら「この世界の神秘さや不思議さに目を見はる感性」(センス・オブ・ワンダー)を生涯失わずにいて欲しいという願いこめて自然の素晴らしさを綴っています。「地球の美しさについて深く思いを巡らせる人は、生命の終わりの瞬間まで、生き生きとした精神力を保ち続けることができるでしょう。」この本の一節ですが、彼女は、今から 50 年も前から地球が破壊へと向かう現代社会の在り方に警鐘を鳴らし、自然との共存という道を見いだす希望を子どもの感性の中に期待しています。大人になるにつれ失われてしまうかもしれない子どもの感性は地球を救うかもしれません。

## クラブ活動見学 3年



3年生は、来年度4年生から体験するクラブ活動の様子を見に行きました。

6年生が中心となって下級生に声をかけている様子や学年に関係なく楽しそうに活動する様子を見て「早く4年生になりたい」

「僕はサッカークラブに入りたい」など希望に胸をときめかせながら、来年を楽しみにしていました。

## 日本製鉄講話 5年



本来は、実際に工場を見学し講話をいただくのがベストですが、コロナ禍のため実現できず、今年度も日本製鉄の方をお招きしてお話を聞きました。

講話では、原料の鉄鉱石が鉄製品になる工程やSDGsを踏まえた取り組みを進めている話などがあり興味深く聞き入っていました。個々でワークシートにまとめる活動では、職員に積極的に質問するなどとても意欲的でした。鉄鉱石とボルタをいただきました。室蘭の主産業である鉄鋼業について詳しくなった子ども達、ふるさとを愛する心も育ってくれといいですね。

## 教師体験インターンシップ



本室蘭小学校出身で将来教師を目指す高校生が2日間本校で職業体験をしました。

各学級の授業を見たり、休み時間に子ども達と遊んだり教師になる決意を新たにしようです。夢が叶うよう応援しています。

# 函館満喫 修学旅行 6年



秋になった今年の修学旅行は、天気にも恵まれ無事終わることができました。心待ちに楽しみにしていた子ども達は、自分たちで決めた目当てやルールをしっかりと守りながら、いい思い出を残すために頑張っていました。

あいさつや礼儀、時間や決まりを守ること、友達への気遣いや思いやりの声掛けなど、これまで培ってきた様々なことの集大成としての力をどの子どもも発揮できた素敵な修学旅行でした。



鮮やかな紅葉が素晴らしかった五稜郭では、北海道の歴史の発祥の地ともいわれる函館の歴史や文化にも触れ、メモにとったり、写真に収めたり一生懸命に学習する様子も見られました。

また、ガラス工芸館では、ものづくり体験としての『ガラス箸置き』作りがあり、小さなガラスのパーツをピンセットで慎重につまみながらデザインを考え、集中して取り組みました。先日完成品のオリジナル『ガラス箸置き』が届きました。



# 認知症サポーター養成講座 5年

5年生は、白鳥ハイツの職員ら5人をお招きして、認知症について学びました。高齢化社会の現代では多くの方が将来、認知症になるといわれています。子ども達は、認知症を知り、認知症の方への適切な関わりについて真剣に学習していました。また、この時間は、白鳥ハイツの利用者とZoomを使ったオンラインで交流しました。画面越しでしたが、リアルタイムで会話ができて臨場感のある体験もできました。お年寄りだけでなく色々な人への思いやりや優しさの大切さも感じてくれたようです。



1日目の楽しみの一つ、自由時間には、各部屋からみんなで一つの部屋に集まって、楽しくゲームをしていました。男女分け隔てなく、和気あいあいと笑顔がいっぱいの時間を過ごしました。



一つ一つの場面が一生心に残るいい思い出として子ども達の胸に刻まれたことでしょう。

保護者の皆様には、旅行に向けた準備やお見送り、お出迎え等、ご協力ありがとうございました。

# 室蘭市小中学生弁論大会

室蘭市内の小中学校代表が「社会を明るくする」ために考えたことを発表する弁論大会が開かれました。今年で50回目を迎える伝統ある大会です。本校からは、6年生の●●●●君が参加し、堂々と自分の考えを発表しました。

発表の様子は、15日に「FMびゅー」で放送され、発表原稿は室蘭民報に後日掲載されます。

